

平成24年度補正予算案に賛成起立する議員(12月19日本会議)



# しもつけ Shimotsuke-City 市議会だより

## 第4回定例会

一般会計12億4756万円を増額補正 .....	P 2
常任委員会審査報告 .....	P 6
市政をたず 一般質問 .....	P 8

下野市議会基本条例の素案がまもなく完成 .....	P13
追跡! ~あの質問は今~ .....	P14

NO.27

平成25年2月15日発行

発行: 栃木県下野市議会

編集: 議会だより編集委員会

ホームページ: <http://www.city.shimotsuke.lg.jp>

E-mail: [gikai@city.shimotsuke.lg.jp](mailto:gikai@city.shimotsuke.lg.jp)

平成24年 第4回

# 下野市議会定例会

12月4日～19日(16日間)

平成24年第4回定例会を、12月4日から19日までの16日間の会期で行いました。

市長提案により、人権擁護委員候補者の推薦に関する諮問1件、専決処分による平成24年度一般会計補正予算の承認1件、平成24年度補正予算案9件、条例制定案6件、条例の一部改正案6件、ほか3件の計26件が提出され、すべて原案のとおり可決しました。

ほか、損害賠償額の決定に関する専決処分の報告1件を受けました。

なお、一般質問では8人の議員がそれぞれ市の対応や考えを問いました。

# 一般会計12億4756万円を増額補正

## 第4回定例会期日程

12月	4日	本会議【開会】 (議案の説明、一部表決)
	5日	本会議 (一般質問)
	6日	本会議 正副委員長会議
	7日	本会議 (議案の質疑、委員会付託)
	10日	議会運営委員会 教育福祉 常任委員会
	11日	総務常任 委員会
	12日	(付託議案等審査) 経済建設 常任委員会
	19日	(付託議案等審査) 本会議【閉会】 (委員長報告、表決)



一般会計(第3号)、6特別会計及び水道事業会計の補正予算をすべて全会一致で可決しました。

一般会計については、第3号では平成24年12月16日執行の衆議院議員総選挙における費用を11月20日付けで専決処分した旨の報告を受け、承認しました。第4号では、基金積立

てや古山小学校ほか2校の屋内運動場改修事業の追加や道路整備事業等の事業の確定に伴う変更が計上されました。第5号では、坪山橋かけ替えによる光ファイバー移設費が計上されました。また、特別会計及び

■平成24年度各会計補正予算

(単位:千円)

会計名		補正額	補正後の予算額
一般会計	(第3号)	2451万1	
	(第4号)	12億1637万4	231億8982万9
	(第5号)	667万9	
特別会計	国民健康保険	2億3351万7	57億8128万8
	介護保険(保険事業勘定)	1730万0	31億134万2
	介護保険(介護サービス事業勘定)	90万2	521万8
	公共下水道事業	△8912万5	16億7630万5
	農業集落排水事業	△183万7	4億9993万6
	仁良川地区土地区画整理事業	△8840万0	5億6573万0
企業会計	水道事業	収益的収支	1億8864万2
		資本的収支	6億8027万6

水道事業会計については、国庫支出金等の額の確定等に伴っての補正が主なものでした。

# 市立図書館の指定管理者を指定

## 4月1日より国分寺図書館と石橋図書館を指定



国分寺図書館



石橋図書館

市立図書館は、3館全館を市の直営により管理運営を行っていましたが、図書館のサービス向上、管理運営の効率化のため、石橋図書館及び国分寺図書館の2館について、図書館流通センター・大高商事・藤井産業共同事業体を指定管理者に指定しました。

なお、指定期間は、平成25年4月1日から平成28年3月31日までの3年間となり、開館時間の拡大、休館日の減、貸出冊数等の利用拡大、展示等の新しいサービスの実施などのサービス向上が見込まれます。  
また、南河内図書館については直営方式を維持します。

指定管理者に選定される図書館流通センター・大高商事・藤井

産業共同事業体は、県内でも多くの図書館の指定管理実績があり、

住民サービスの向上、経費節減や経験に基づ



石田陽一議員

いた魅力ある事業運営を提案している。

私は、他市の指定管理が導入されている図書館4館を視察したが、

いずれも職員の接遇態度がすぐれ、図書館に親しみを覚え、また来たくなるような民間ならではの発想で運営されていた。

今後、指定管理が導入されても、南河内図書館が市直営のため市の主体性が確保でき、

3館の相互連携によるレベルアップや市民に望まれる質の高い図書館サービスが期待できる。

市民の学習の場として図書館機能を維持することは、市の責務としてチェック機能を果たすことで懸念は解消できると信じている。

村尾光子議員



市立図書館は社会教育施設であることから、私は、一般質問や条例改正案の審議を通じて、

市が直接管理運営すべきと主張してきた。公共図書館の使命を果たしていく上で、指定管

# 討論

理者にゆだねる前にまだ改善工夫の余地があると考えます。管理職に

若い世代の職員を配置したり、短時間労働の臨時職員を配置すれば

市直営でもかなり人件費の削減はできる。市直営ではできないが、民間なら可能という事態は、私には市の責任

けないのが理解できない。

図書館はまちづくりの情報拠点であり、市民が学び巣立つ貴重な場である。これからの図書館像を再認識して

市としての責任を果たしていただきたい。



■人権擁護委員候補者の推薦

前任者の任期が、平成25年3月31日をもって満了となることから、後任として前田洋子氏を人権擁護委員として推薦しました。

■人権擁護委員候補者の推薦

氏名 <small>しめい</small>	住 所	新・再
前田洋子 <small>まえだ ようこ</small>	下野市祇園五丁目	新任



次の6件は、法律の改正により市の条例で定めることになったため、新たに条例を制定しました。

- 下野市移動等円滑化のために必要な市道の構造に関する基準を定める条例の制定
- 市道における道路移動等円滑化基準を定めました。
- 下野市市道に設ける道路標識の寸法を定める条例の制定
- 市道に設ける道路標識の様式を定めました。
- 下野市市道の構造の技術的基準を定める条例の制定
- 市が道路管理者である市道の構造の技術的基準を定めました。

■下野市準用河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例の制定

準用河川の構造的な基準を定めました。

■下野市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の制定

公園等のバリアフリー化に関する構造基準を定めました。

■下野市水道事業布設工事監督者が監督業務を行う水道の布設工事、布設工事監督者の資格及び水道技術管理者の資格を定める条例の制定

水道布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関する基準を定めました。



都市公園に指定された蔓巻公園つるまき

■下野市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

社会情勢の変化や市の行革大綱における具体的取り組み策の一つとして審議会等の見直しが行われ、さらなる観点から見直した結果、非常勤特別職のうち、付属機関等委員報酬額を改正し、付属機関に準じる機関に変更したものを報償費へ移行しました。

■下野市都市公園条例の一部改正

法律の改正により都市公園の配置及び規模に関する技術的基準及び都市公園に公園施設として設ける建築物の建築面積に関する基準を市の条例で定めることとなったため、これを定めるべく条例を改正しました。あわせて、蔓巻公園を都市公園と定められました。また、この条例改正に伴い、水辺公園条例を廃止しました。

■下野市子ども発達支援センター条例の一部改正

法律の改正に伴い、障がい児に対する児童デイサービスの名称を変更しました。また、実施主体が県から市へと移管されました。

■下野市税条例の一部改正

法律の改正に伴い、許認可等を拒否する処分について行政手続法の規定に基づき理由を示すこと、及び固定資産税の課税標準額の特例措置について、軽減割合を条例で定める割合としました。

■下野市下水道条例の一部改正

法律の改正に伴い、公共下水道の構造の技術上の基準を市の条例で定めることとなったため、これを定めるべく条例を改正しました。



下野市コミュニティセンター友愛館

下野市水道事業給水  
条例の一部改正

水道加入金の取り扱いについて、これまで既納された加入金は還付していただき、条例には還付しない旨の規定がなかったため、既納された加入金は還付しない旨を定めるべく条例を改正しました。

市道路線の認定

4路線、幅員6m、総延長449mを市道に認定しました。

下野市コミュニティセンター施設における指定管理者の指定

下野市コミュニティセンター友愛館は、元の東方台地コミュニティ推進協議会が指定管理者として管理運営を行っていましたが、平成25年3月31日をもって指定期間が満了となることから、引き続き当協議会を指定管理者に指定しました。なお、指定期間は、平成25年4月1日から平成27年3月31日までの2年間となります。

平成24年第4回定例会審議結果及び議員賛否状況

○賛成 ●反対 ▲棄権 - 表決なし

議案等番号	付議事件	表決結果	大島昌弘	高橋芳市	石田陽一	吉田聡	小谷野晴夫	須藤勇	秋山幸男	坂村和夫	塚原良子	若林稔	野田善一	高山利夫	岩永博美	目黒民雄	磯辺香代	松本賢一	岡本鉄男	伊澤剛	大島将良	倉井賢一	村尾光子
諮問3号	人権擁護委員の候補者の推薦	答申	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認4号	専決処分の承認(一般会計補正予算(第3号))	承認	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告14号	専決処分の報告	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
議案64号	一般会計補正予算(第4号)	可決	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案65号	国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案66号	介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第2号)	可決	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案67号	介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)補正予算(第2号)	可決	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案68号	公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案69号	農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案70号	仁良川地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案71号	水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案72号	市道の構造の技術的基準を定める条例の制定	可決	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案73号	移動等円滑化のために必要な市道の構造に関する基準を定める条例の制定	可決	○		○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案74号	市道に設ける道路標識の寸法を定める条例の制定	可決	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案75号	準用河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例の制定	可決	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案76号	移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の制定	可決	○		○	○	○	○	○	席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案77号	水道事業布設工事監督者が監督業務を行う水道の布設工事、布設工事監督者の資格及び水道技術管理者の資格を定める条例の制定	可決	○	席	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案78号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	可決	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案79号	税条例の一部改正	可決	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案80号	こども発達支援センター条例の一部改正	可決	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案81号	都市公園条例の一部改正	可決	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案82号	下水道条例の一部改正	可決	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案83号	水道事業給水条例の一部改正	可決	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案84号	コミュニティセンター施設における指定管理者の指定	可決	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案85号	市立図書館における指定管理者の指定	可決	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案86号	市道路線の認定	可決	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案87号	一般会計補正予算(第5号)	可決	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

# 常任委員会 審査報告

各常任委員会の審査状況を報告します

**教育福祉** 新設される国分寺小学校学童保育室の開所までの日程等は

**問** 25年度建設予定の国分寺小学校学童保育室について、開所までの日程等を伺う。

開設している国分寺駅西児童館と併用する形で運営していく。

**答** 国分寺小学校学童保育室は25年10月から11月に開所の予定で進めている。定員は70名であり、定員を超えた場合は、現在は

国分寺小学校学童保育室は25年10月から11月に開所の予定で進めている。定員は70名であり、定員を超えた場合は、現在は



国分寺駅西児童館が定員オーバーなため、国分寺小学校敷地内に新たに学童保育室を建設する

**総務** 法人市民税の収入増を見込んでいる要因は

**問** 一般会計補正予算において、法人市民税の収入増を見込んでいる要因は何か。

**答** 平成24年度上半期の実績では、建築資材販売業、製造業、鉄道等を中心とする法人が業績を伸ばしており、当初の歳入見込みを超える状況にあるため、下半期も増収を見込んだ。

建築資材販売業、製造業、鉄道等を中心とする法人が業績を伸ばしており、当初の歳入見込みを超える状況にあるため、下半期も増収を見込んだ。

**経済建設** 都市公園の住民1人当たりの敷地面積は

**問** 都市公園の住民1人当たりの敷地面積は10㎡、市街地では5㎡であるが、本市の一人当たりの面積を伺う。また、今後の計画は。

都市公園の住民1人当たりの敷地面積は10㎡、市街地では5㎡であるが、本市の一人当たりの面積を伺う。また、今後の計画は。

**答** 直近のデータでは、本市の一人当たりの公園敷地面積は7.78㎡、市街地では

7.76㎡である。市街地については基準に達しているが全体では達していない。蔓巻公園の都市公園化を初め、下古山区街区公園整備、三王山公園整備、仁良川土地区画整理地内公園整備等により、将来的には敷地面積の10㎡に達すると考える。



教育福祉常任委員会

総務

国道4号線庁舎入口交差点設置  
工事の内容は



**問** 新庁舎建設に伴う、国道4号線庁舎入口交差点設置工事の内容を伺う。

**答** 国道4号線と新庁舎との交差点の改良工事であり、4号線を南進する車両が庁舎へ入るための右折レーンの設置や4号線西側の歩道を拡幅する。

**問** この工事は菅原交差点の渋滞緩和も想定しているか。

**答** 菅原交差点は、自治医大に通勤される方の通勤時間帯はどうしても混雑してしまうので、新庁舎との関連は考えていない。

都市計画道路が4号線の西側に平行して走ることになっていて、そちら側に職員の出入口を考えている。渋滞がさらに加速されることのないように配慮していく。

常任委員会



経済建設常任委員会

経済建設  
新規就農総合支援事業の対象者数と作付作物は

**問** 一般会計補正予算に計上されている新規就農総合支援事業補助金について、対象者数と作付作物を伺う。

**答** ける新規就農者数は7名であり、その作付作物は畑作のほうが多く、主に生産量の多いキュウリやレタス等の施設園芸である。

25年度下半期から支援事業を受

福祉  
図書館の個人情報管理は安全か

**問** 市立図書館における指定管理者の指定について、図書館業務では多くの個人情報が入り込むことになるが、管理面についてしっかりとした取り決めはあるのか。

**答** 市の個人情報保護条例に基づき、

遵守していく。事業者からも市の条例関係及び地方公務員法の守秘義務を遵守し、情報の安全な取り扱いに努めるとの提案を受けている。実際に遵守しているかどうかは、市のモニタリングの中で随時確認していく。



総務常任委員会



## 吉田 聡 議員

1. 子ども・子育て関連3法について
2. 特例債の活用について
3. 医療費の窓口無料化拡大について
4. 公共施設の洋式トイレの促進について

事業計画の策定と地方版子ども・子育て会議の設置が必要である。25年度の予算措置を伺う。また、国は幼保連携の

市長 事業計画を策定する上で実施するニーズ調査は、現時点で国の指針が明示され

組織については、教育委員会事務局と健康福祉部の連携が不可欠であり、新制度が一元的に管轄できるような見直しを行う。

**問** 子ども・子育て関連3法が成立した。27年度の施行に向けて、事業計画の策定と地方版子ども・子育て会議の設置が必要である。25年度の予算措置を伺う。

**答** 観点から幼稚園は文科省、保育園は厚労省という二重行政を見直し、指導監督を内閣府で一本化する。それに伴い、市も一元的に管轄する体制と窓口が必要になる。組織の見直しが必要だ。

ていなので予算化できない。子ども・子育て会議は、次世代育成支援対策地域協議会のメンバーを中心に構成し、事業計画等を審議するため、開催経費を計上する。

**問** 子ども・子育て関連3法への取り組みは

**答** 事業計画策定に向け25年度から予算化



すべての子どもに良質な育成環境を

# 市政をたたく

## 一般質問

### 発言者席

第4回定例会では、8人の議員が市政に対し、一般質問を行いました。質問と答弁の内容を要約して掲載します。なお、紙面の都合により、掲載は1人につき1項目とし、ほかの質問事項は項目のみ掲載しております。





## 目黒民雄 議員

1. 下野市の児童生徒のいじめ及び  
学校内・外の暴力等について

**答** 教育長 いじめや暴力等の実態把握のため、半年に一回ずつ

**問** いじめ等の解決のためには、学校の指導はもちろん、特に家庭のしつけが重要である。これを保護者が認識し、地域の方々と交流を密に連携していかなければならないと思う。教育長の意見を伺う。

**答** 全市民でいじめ等は絶対許さない教育風土を

**問** いじめ等の問題解決をどう考えるか

定期的な調査を行っている。今年度はそれに加え、いじめに関する緊急調査、学校教育サポートチームの学校訪問等を行い、各学校に自己点検を指示した。この点検結果から各学校において、いじめ問題に対する日常的・直接的指導、また、早期発見・早期対応、家庭・地域との連携についても

取り組んでいる。いじめや暴力が起きた場合、関係機関とも連携し速やかにその解決にあたり、改めて指導を行っていく。今後一層、子どもの笑顔を何よりも大切にして市民ぐるみでいじめや暴力は絶対許さない、教育風土をつくっていく。



竜巻・強風にも耐えられるよう校舎の補強を

## 高橋芳市 議員

1. 竜巻強風に対する小中学校の  
校舎補強計画について



**問** 小・中学校の竜巻、強風に対する校舎補強対策は

**答** 学校施設の防災対策は重要な事業と位置づけ

**問** 小・中学校施設は児童・生徒たちが一日の大半を過ごす学習生活の場である。また、非常災害時には避難場所として重要な役割を果たしている。小・中学校の竜巻、強風に対する校舎補強対策を伺う。

**答** 市長 東日本震災を契機に、学校施設環境改善交付金の中

に防災機能強化事業が創設されるなど充実が図られてきた。起債充当率が100%。そのうち交付税算入が80%と手厚い財政措置が図られ、校舎の耐震化においては23年度末にすべて完了。耐震化率では県内第2位の状況である。学校施設防災減災事業についても、栃木

2割を本市が占めるなど、国庫補助を導入し施設整備に取り組んでいる。竜巻等の強風対策を含め学校施設の防災対策は重要な事業と位置づけ、今後計画している大規模な改築工事や改修工事等を踏まえ、計画的に対策を実施していく。



家庭・地域との連携を密に



## 塚原良子 議員

1. デマンドバス利用率の向上を
2. ハクビシンによる農作物の被害対策について
3. 日没後の高齢者の散歩。事故対策の取り組みを



石橋総合病院建設候補地（旧石橋中学校跡地）

### 問 デマンドバス・利便性を高め利用率の向上を

**答** 免許返納者支援や高齢者への優遇措置を検討

**問** デマンドバス運行開始1年を経過。市民の認知度も上がり、リピーターもふえ定着しつつはあるものの利用率が上がらないのは、待ち時間の長さや不確定さ、乗り継ぎの利便性の悪さが一因ではないか。新規プロジェクトは1年や2年で市民満足度を高めるのは難しいが、これら問

**答** 市長 利用者目標値を運行開始5年後の27年度において、1カ月の利用者を4500人と想定した。初年度は目標値の8割の状況にある。待ち時間の問題は、予約時に希望の時間内には到着できることを伝えられている。乗り継ぎの問題

は、常時ではないが、他の利用者の了解を得てエリアを超えて直行運行するなど、利用者の利便を図っている。利用率向上に向けた方策として運転免許返納者への支援や80歳以上の高齢者の方の誕生日に利用券の贈呈なども今後検討する。

は、常時ではないが、他の利用者の了解を得てエリアを超えて直行運行するなど、利用者の利便を図っている。利用率向上に向けた方策として運転免許返納者への支援や80歳以上の高齢者の方の誕生日に利用券の贈呈なども今後検討する。

## 須藤 勇 議員

1. 石橋総合病院移転計画について
2. 市道2-7号線、市道1-5号線、交差点整備と市道2-7号線の拡幅整備について



### 問 石橋総合病院移転計画について

**答** 旧石橋中学校跡地を選定

**問** 石橋総合病院が医療法人友志会に譲渡が決まり4月に正式譲渡となる。譲渡に関する基本合意については用地の確保、関連公共事業の実施とあるが今後の対応について伺う。

**答** 市長 石橋総合病院は県、市、友志会

友志会は公的医療機関としての医療体制の維持、福祉行政への支援、社会貢献活動を通して地域との協力関係の構築、職員の雇用の確保、下野市において用地の確保及び関連公共事業の実施、県においては新病院に財政支援を行うこと、以上6項目で合意。

市としては最有力となる候補地を旧石橋中学校跡地と選定した。理由として、市街化区域内にある市有地であり石橋総合病院の近傍であること、上下水道や排水先が確保されていることが他の候補地と比してすぐれていることが選定の理由となっている。今後は速やかに具体的協議を進めていく。

市として最有力となる候補地を旧石橋中学校跡地と選定した。理由として、市街化区域内にある市有地であり石橋総合病院の近傍であること、上下水道や排水先が確保されていることが他の候補地と比してすぐれていることが選定の理由となっている。今後は速やかに具体的協議を進めていく。



デマンドバス「おでかけ号」



## 磯辺香代 議員

1. 「スマートインターチェンジ設置検討業務委託」が示す意味は何か

**答** 市長 ①平成21年から、本線直結型が可能になった。IC間

**問** 市は北関東自動車道におけるスマートIC設置検討業務を発注した。①国県の方針。②設置検討業務の内容と市長の考え方。③市通過部分は高架だが、どのような形になるのか。財政負担は。

**問** スマートIC設置検討業務の詳細を伺う

**答** 設置要望を机上に載せる前段の資料づくりだ

の平均距離を約5kmに改善する。ICのない市町村を重点に、平成32年までに全国で110カ所整備する。②検討業務の内容は、構想図の作成、交通量の推計、概算工事費の算出、採算性の分析などである。企業活動やシティセールスにおいても、ICの効果は大きい。検討業務は設置要望を机上に載せる前段の資料づくりだ。③設置する場合は0.9kmある盛り土部分を活用する。費用負担については、ETCゲートから高速道路までが東日本高速道路(株)の負担、既存市道からゲートまでが市の負担となる。ただ、事業化には、多額の費用を負担する会社の判断が優先されると思われる。

### 一般質問



アライグマ



ハクビシン

## 大島昌弘 議員

1. 鳥獣害対策について  
2. 婚活支援について

**問** 鳥獣害対策について

**答** 下野市有害鳥獣捕獲等取扱要領による

**問** 本市において、カラスによるハウスの被害が見られる。また、けもの類については、ハクビシンやイタチ、モグラなどの被害がふえており対策を伺う。

**答** 市長 本市における鳥獣害対策については鳥獣保護法により、許可なく捕獲、飼育は禁止されており、カラス、アライグマ、タヌキ、ハクビシン、モグラなど、捕獲が必要な場合、下野市有害鳥獣捕獲等取扱要領により許可申請を市に提出し許可を受けることになっている。市民の皆様へは、被害を受けている住宅、敷地や農地内での鳥獣捕獲の手続きや被害防止対策等について、広報紙及びホームページで周知していく。産業振興部長 JAと連携を深め、本市も一体となつて、鳥獣被害に対する被害・防止対策に取り組む。研修会等の開催についても、JAともども研究し、研修会を行うときは、一般市民も一緒にと考えている。



本市を横断している北関東自動車道

# 議会の動き

## 11月

- 1日 教育福祉常任委員会視察研修(栃木市)  
～図書館指定管理について～
- 2日 議会基本条例策定小委員会
- 5日 小山広域保健衛生組合議会定例会
- 7・8日 教育福祉常任委員会視察研修  
～「健康寿命延伸都市・松本」政策理念について～  
(長野県松本市)  
～千曲っ子教育ビジョンについて～(長野県千曲市)
- 13・14日 小山広域保健衛生組合視察研修(京都府)
- 14・15日 全国市議会議長会基地協議会関東部会総会  
(千葉県木更津市)
- 16日 総務常任委員会
- 19日 茨城県常陸大宮市議会来庁  
～道の駅しもつけについて～
- 19・20日 議会運営委員会視察研修  
～会派制・政務活動費について～  
(福島県二本松市・宮城県多賀城市)
- 20日 那須烏山市議会来庁  
～下野市の財政状況について～
- 21日 経済建設常任委員会  
議会基本条例策定小委員会
- 22日 議会基本条例策定小委員会と  
自治基本条例検討委員会意見交換会  
教育福祉常任委員会
- 27日 議会運営委員会  
議員全員協議会

## 12月

- 4～19日 第4回定例会
- 6日 議会基本条例策定小委員会
- 19日 議員全員協議会  
議会だより編集委員会  
議会基本条例策定小委員会
- 25日 議員全員協議会  
石橋地区消防組合議会定例会
- 25・26日 小山広域保健衛生組合代表議員先進地視察  
(愛媛県松山市)

## 1月

- 7日 議会だより編集委員会
- 10日 議会改革調査特別委員会  
議員全員協議会
- 15日 議会基本条例策定小委員会
- 16・17日 総務常任委員会視察研修  
～環境対策について～(東京都国立市)  
～公共施設再配置の取組みについて～  
(神奈川県秦野市)
- 21日 議会だより編集委員会
- 23・24日 経済建設常任委員会視察研修  
～小美玉ブランドについて～(茨城県小美玉市)  
～鎌倉ブランドマークの鎌倉やさいについて～  
(神奈川県鎌倉市)
- 30日 議会だより編集委員会
- 31日 議会だより編集委員会研修  
～広報紙の編集について～  
(日本青年団協議会(東京都))

平成24年度(新規・継続)

民生委員会 指定避難所

高齢者実態把握及び緊急時支援連絡票

住 所	下野市	電話	( )
ふりがな	姓	生年	月
氏名	姓	日	日
ふりがな	姓	生年	月
氏名	姓	日	日
かかりつけの医療機関	電 話	主 人	姓 名
注			
印			

緊急時の連絡先  
(病状やけが等、緊急時連絡のため、避難の方以外の連絡先を下記に記入下さい)

①	姓 名	住所
②	姓 名	住所

情報伝達の留意点 (例: きこえづらい)

避難時に携行する物品 (必需品)

その他  
お断りください

※ 情報公開について  
災害及び緊急時の支援の観点には、上記情報の公開に関する地域包括ケアセンターへの公開について調整します。

本人署名

高齢者実態把握及び緊急時支援連絡票

## 村尾光子 議員



1. 大災害時に備え早急に業務継続計画(BCP)を策定されたい
2. 災害時要援護者について自治会・地域防災組織との情報共有についてはどう検討されたか
3. 男女共同参画基本条例の制定を求める

### 問

要援護者の避難支援には情報共有が不可欠

### 答

要援護者の把握に努め共有化の仕組みを検討

### 問

災害時要援護者の避難支援について

### 答

市長 平成19年に

は行政や児童・民生委員だけでは対応しきれない地域での相互支援を助長させるためにも、地域との要援護者情報の共有は不可欠である。自治会や自主防災組織との情報共有のため、どのような対策を講じているか。また、個人情報保護の見地から、調査表回収は封筒に入れるなどの工夫が必要だ。

市長 平成19年に同意方式により要援護者名簿を作成し、1、2年ごとに更新している。現在、緊急時の名簿漏れを防ぐため、独居高齢者・高齢者のみ世帯、障がい者手帳等所持者、特定疾患患者福祉手当受給者への補足調査を実施中だ。調査時には、緊急時の警察署・消防署・地域包括支援センター等への情報公開についての同意を得ている。23年度の調査では、個人情報取り扱いは点で理解が得られず、高齢者の5.6%、障がい者の48%が回答を辞退した。理解を得るようさらに働きかけ、情報共有化の仕組みづくりを検討する。

※災害時要援護者＝高齢者、障がい者、妊婦、子ども、日本語を理解できない外国人などの災害に避難支援が必要な人たちを指す

# 下野市議会基本条例の素案が まもなく完成

4月に市民説明会及び  
パブリックコメントを実施

## 意見交換を行いました



平成24年11月22日、道の駅しもつけ会議室において、自治基本条例検討委員会と議会基本条例策定小委員会による意見交換会が行われました。

議会と議会基本条例、議会と市民との関係、議会と市長（行政）との関係、自治基本条例について活発な意見が交換されました。



議会改革調査特別委員会

本年9月の議案上程を目指して素案作成を進めている「下野市議会基本条例」の素案が、議会基本条例策定小委員会においてひとまずでき上がりました。

1月10日に行われた議会改革調査特別委員会において、野田善一リーダーを初めとした小委員会のメンバーから全議員に説明が行われ、1つずつ条文を確認し修正すべき箇所を確認しました。

今後の予定としては、

小委員会と特別委員会において素案の再確認をし、3月末までに本市執行部と調整します。また、4月には市民向け説明会及び市ホームページにおいてパブリックコメントを実施し、市民の皆様からご意見をいただいた上で素案を修正します。そして9月の定例会において議案を上程する予定です。

なお、説明会等の日程については、決まり次第お知らせします。

## 市議会本会議の会議録が検索できます

①ホームページで閲覧  
(市ホームページからも入れます)

会議録検索システム

<http://www.kaigiroku.net/kensaku/shimotsuke/shimotsuke.html>

②市内3図書館で冊子を閲覧  
・南河内図書館・石橋図書館・国分寺図書館

※会議録作成に時間を要するため、若干遅延する場合がございますが、ご了承願います。

## 坂村和夫議員逝去



坂村和夫議員が、1月9日に逝去されました。64歳。

坂村議員は、平成15年4月に旧石橋町議会議員に初当選して以来9年9カ月間、議会運営委員会委員長等の要職を歴任されるなど、本市の発展に多大な貢献をされました。

謹んで哀悼の意を表するとともに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

# 追跡!

# ～あの質問は今～

過去に議員が提言したことが、  
今どのように市政に反映されているか追跡しました。



毎日放射線の測定を行い数値を公表している



市が貸し出している放射線測定器

貸し出し専用放射線測定器を購入し、市民個人を初め、学校や幼稚園等子どもが活動している施設への貸し出しを行っております。

そのほか、家庭菜園等で作られた自家消費野菜等の放射性物質簡易検査を実施しています。

下野市議会

**問**

市の放射線量が発表されていないため、子どもへの影響、雨天日の飛散量など不安は尽きない。市独自で測定を。

(平成23年6月一般質問)

**答**

放射線簡易測定器を購入した。測定方法などシステム構築ができ次第、データの公表をしていく。

あの質問は今

今は

平成23年6月9日に、各庁舎、各小中学校、保育園及び都市公園で放射線量を測定し、結果をホームページ、広報等で公表しました。さらに継続して3庁舎において測定し、数値を随時ホームページ、広報等でお知らせしております。

また、身近な放射線量を把握できるようにするため、貸し出し専用放射線測定器を購入し、市民個人を初め、学校や幼稚園等子どもが活動している施設への貸し出しを行っております。



新しく建設されたビニールハウス

今は

園芸作物生産施設支援事業として、園芸作物のさらなる生産振興及び産地の育成強化を図るため、面積要件をこれまでの10アール以上の新設または増設だったものを3アール以上に緩和しました。なお、厳しい財政事情のため、事業実施機関の目標は最大で3年間とし、毎年、事業評価の結果を受け、その後の事業の在り方を検討します。



小中学校合同での英語活動

今は

国分寺中学校と国分寺小学校をモデル校とし、教職員の交流に加え児童生徒の合唱を通じた交流や小学6年生と中学1年生の英語の合同授業などを行い交流を深めました。現在は各中学校区ごとに教職員の1日交流や全職員参加の合同研修会、さらに児童生徒の交流もそれぞれの地域の実態に合わせて実施し、全中学校区において小中連携を進めています。平成24年度は、小中9年間を見通した「生活のきまり」を作成し、25年度より活用を予定しています。

あの質問は今

下野市議会

問

ビニールハウス建設費補助の条件緩和をどのように考えているか。

(平成23年9月一般質問)

答

事業実施機関の目標年次を迎えることから、事業の評価を行い、平成24年度以降についての本事業の継続や内容について検討している。

下野市議会

問

小・中連携教育の取り組みを伺う。

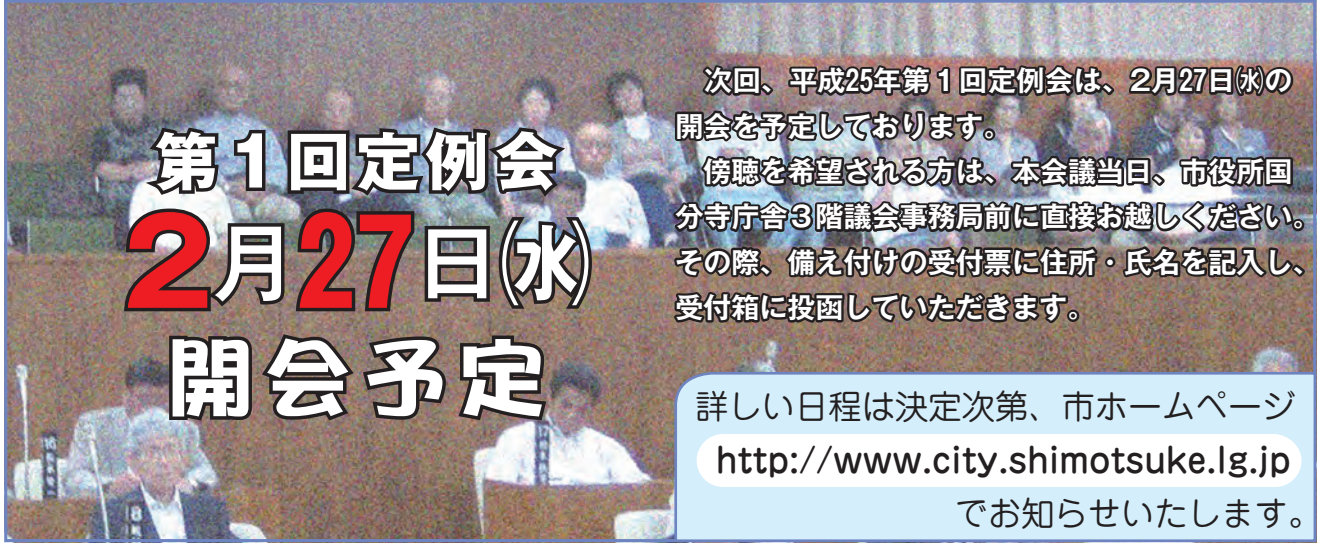
(平成22年12月一般質問)

答

国分寺中学校・国分寺小学校を研究推進モデル校に指定し、合同研修会や児童生徒の交流など、具体的な取り組みを進めている。



# 議会を傍聴してみませんか？



## 第1回定例会 2月27日(水) 開会予定

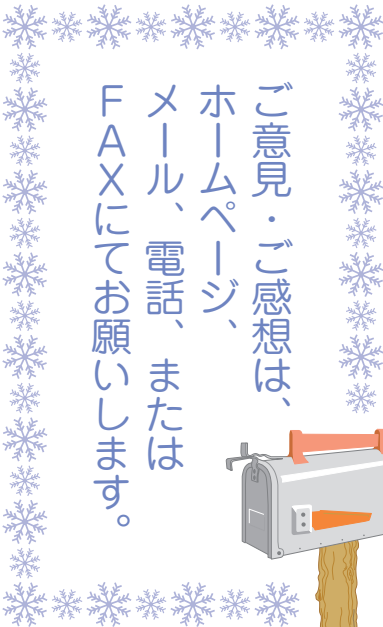
次回、平成25年第1回定例会は、2月27日(水)の開会を予定しております。

傍聴を希望される方は、本会議当日、市役所国分寺庁舎3階議会事務局前に直接お越しください。その際、備え付けの受付票に住所・氏名を記入し、受付箱に投函していただきます。

詳しい日程は決定次第、市ホームページ

<http://www.city.shimotsuke.lg.jp>

でお知らせいたします。



ご意見・ご感想は、  
ホームページ、  
メール、電話、または  
FAXにてお願いします。



③ご意見・感想を自由  
にお聞かせください。



- ・平成24年第4回定例会の記事
- ・常任委員会審査報告
- ・市政をただす一般質問
- ・議会改革の記事
- ・追跡くあの質問は今

②印象に残った記事は何ですか。

(複数回答可)

- ①紙面は見やすかったですか。
- ・見やすい
- ・普通
- ・見にくい

議会だよりに関するご意見・  
ご感想をお聞かせください



次号(第28号)は5月15日に発行します

ことしの冬は異常に寒い。ついつい重ね着をし動きも緩慢になる。北海道ではマイナス31℃を記録した。先日、70歳代の知人が家の中で転倒し大腿骨を折ってしまった。全治6週間。毎日歩行運動をしていたが、数日前から足にしびれを感じていたようだ。体調不良を感じたら無理をしないようにしたい。機会があれば骨密度などの検査をし、自分自身の身体を知っておく

ことも大切である。県内各市町の健康寿命が発表され、本市は男性78・49歳、女性82・73歳だった。本県は全国平均以下とのことである。本市は医療関係が充実している。市民ひとり一人が健康管理に注意する健康づくり市民運動を推進したい。寒さの中で梅のつぼみも大きくなってきた。春遠からじ。寒さに負けず頑張ろう。

(須藤 勇)

- 議会だより編集委員会
- 委員長 大島 昌弘
  - 副委員長 吉田 芳聡
  - 委員 高橋 陽一
  - 委員 石田 陽一
  - 委員 須藤 勇
  - 委員 岩永 博美

## 編集後記